

# NORTH LIBRARY



兵庫県立加古川北高等学校  
図書館だより  
第5号  
令和4年11月8日発行

## まずは「拾い読み」から、そして「じっくり読み」へ

部活動に、生徒会活動に、ボランティア活動に頑張る人が多い加古北生。朝の小テストや授業の小テスト準備、予習や復習、そして週末課題と、すべきことがたくさんあって忙しく、毎日が必死だという人も多いことでしょう。そんな中で、いくらこのような図書館だよりが発行されても、「ゆっくり本を読む時間なんてないよ!!」というのが本音の人も多いのではないのでしょうか？

脳科学者として有名な茂木健一郎氏は、その著書『脳を活かす勉強法～奇跡の強化学習～』の中で、文章能力や国語力は、勉強や仕事などすべてに通じる基本であり、脳をクールダウンさせるのにも最も適した行為である。「鍛えるなら読書がいい」と言い、具体的な方法として、次のように述べています。

まとまった時間を確保できない人でも簡単に読書ができる方法があります。たとえば、細切れの時間を読書にあてる。僕は、トイレやお風呂といった細切れの時間でも、パッと読み始めてしまいます。とにかく「すぐ読む」という感じです。パッと開いたところを読むわけです。思い立った時に、机の上に置いてある本を手に取り、目についたところだけ「ふむふむ」と読むのです。現代の脳科学の知見に基づけば、学習は、必ずしも秩序立ててやる必要はありません。断片的なインプットを積み重ねるやり方でも問題ないのです。ですから、躊躇せずに、目についたところから、とりあえず始めてしまう、という感覚が大切です。

テレビもあれば、インターネットもあるという中で、最も犠牲になっているのは、本を読む時間なのかも知れません。拾い読みを続けていけば、じっくり読みもしやすくなるでしょう。まずは、拾い読みからはじめてみませんか？

<p>お笑い芸人で芥川賞作家の又吉直樹と、大人気の絵本作家ヨシタケシンスケによる抱腹絶倒・感涙必至の本</p>	<p>韓国学生の98.4%が「勉強をしたくなった」と回答した、中高生のバイブルとして繰り返して読まれている本</p>	<p>サイエンスコミュニケーションとは何か? 梶太一さんが皆さんと一緒に考える本。科学に興味がある人ぜひ</p>	<p>「あたしは誰かの代わりに生まれてきたんじゃない」追い求めた希望とは? 東野圭吾の「家族」の物語</p>	<p>『赤と青とエスキース』で2年連続本屋大賞にノミネートされた青山美智子氏の笑えて泣ける最新文庫</p>

<p>気ままな連中が”昨日”を改変。世界の存続と、恋の行方は!? 日本 SF 大賞などを受賞した森見登美彦の本</p>	<p>大学や学部を選ぶために必要な知識を1冊で解説。AI・データサイエンス教育を交え、最新の入試動向を紹介</p>	<p>現実に打ち勝つって、どうやって? 本屋大賞4位の逆ソクラテスの著者伊坂幸太郎。最新線にして最高点</p>	<p>どれが僕で、どれが仮面なのかかわからない。ある男子高生の歪んだ日を描く YouTuber による衝撃の初小説</p>	<p>どんなにマネー知識を身につけても、「考え方」や「行動原理」そのものに問題があると、お金につまずく</p>
<p>著名なイラストレーターで、登山歴が長い著者が体験した至福の時間。イラスト&amp;エッセイ集</p>	<p>「捨てない整理収納アドバイザー」として活躍する著者が提案する「捨てない片づけ」メソッド</p>	<p>逆境のなかでも最善を尽くしてきたという揺るぎない自信をもって最期を迎えるために、今をどう生きるか</p>	<p>『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』の著者が14歳の少女の「世界」を描く、心揺さぶる小説</p>	<p>エオナを守るため、父への回顧を胸にバルサはロタ王国へと旅立つ。シリーズ最新巻にして最高傑作</p>
<p>「中国」と「中国人」の本質とは。永遠の0の著者、百田尚樹が中国4000年のタブーを全て暴く</p>	<p>約20の保育園、こども園取材。今注目されている保育を、基本、生活、遊び、支える活動の4章で構成</p>	<p>ダンス練習メニューや振り付けの疑問を解決。個人のレベルアップはもちろん、チームづくりにも役立つ本</p>	<p>国境を越えるプラスチック/ヨーロッパ諸国のごみ戦略・リサイクルから脱プラスチックへ今なすべきことほか</p>	<p>夢はこんなにもリアルなのに、自分の無意識が作り出した幻に過ぎない? やさしい連作短編集。</p>

				
<p>あらゆる場面で化学の恩恵を受けている。知られざる化学産業の現場を紹介、将来や学び方についても解説</p>	<p>太平洋戦争末期のペリリュー島。本編では拾いきれなかったエピソードを様々な角度から描く</p>	<p>なぜ異常気象は急増しているのか? 気候変動ビジネスの可能性は? 新時代を生き抜く必読の書</p>	<p>「人それぞれ」の相対主義か「真実の一つ」の普遍主義かという二者択一で問題は解決するのか?</p>	<p>幻想と怪奇の作家ラヴクラフト全集第一巻。クトゥルフ神話が息づく傑作全四編収録、怪奇小説ファン必読</p>

令和4年度第2回校内ビブリオバトル (9月27日)




**【観戦者の感想】**  
★今回、はじめて参加して、いろんなジャンルの本が紹介されていて、自分は普段読まないジャンルの本もあって、とてもいい刺激になりました。また参加したいです。  
□はじめて参加しました。発表の仕方はそれぞれ違うけど、本に対する思いが、どの発表者からもしっかり伝わってきました。他の人に自分の好きな本を紹介するという経験を通じて、**聞いている私も作品に寄り添えた**ような気がします。  
◎みんな**熱がこもってる**など感じました。ネタバレにならないように気遣いながら、**言葉を上手に選んで喋ってる**など思いました。  
♡緊張していても、**作品への愛は爆発**していて、聞いているうちに、作品に**吸い込まれ**、発表者の作品への愛が伝わってきました。  
♣️チャンプ本を紹介していた川邊さんが言っていた「**知っている手を挙げてくれた人、友達になりましょう!**」という言葉こそが**すべて**な気がする。一冊の本から、交わることのない人と出会って仲良くなるということもあると思う。出会いのきっかけが本だというのは、ステキやなと思う。  
♠️**すごくよかったです**。時間がオーバーしてしまっている人もいたけど、思いは伝わりました。生徒会の二人も、1年生ではじめてなのによくやってるなあと思いました。  
○それぞれの本の魅力が語られていて、聞いていてそれぞれ面白かった。進行させながら、**鋭い質問**もしていたので、司会者もなかなかやるなあと思った。  
☆どの本も読みたくなったから、投票では1つしか選べないので、**すごく悩んだ**。正直、**だれがチャンプ本に選ばれてもおかしくない**と思いました。このような機会をつくっていただいて、ありがとうございます。  
◇発表する人もとてもよかったけど、質問する人も、中には**すごく鋭い質問**をしている人がいて、準備したわけでもないと思うので、**すごいな**と思った。今回は、質問する**勇気がでなかった**ので、**次は質問したい**です。  
◇高校に入学してから、本を読む機会が減っていたので、本の魅力を思い出した今、改めて、**自分ももっと本を読もう**と思えました。**みなさんの本への愛のおかげ**です。ありがとうございました。  
○自分の好きな本を他の人と共有するのは、**とてもいい**なと思いました。この機会に、また一人一人、本の世界に魅了される人が増えるといいなと思いました。



『水を縫う』  
寺地 はるな  
1年1組 井戸 美優さん



チャンプ本  
 『ラヴクラフト全集1』  
H. P ラヴクラフト  
2年7組 川邊はづきさん



『ノーゲームノーライフ』  
榎宮 祐  
1年6組 竹内 輝くん



『ノーサイドゲーム』  
池井戸 潤  
1年3組 丸山 敦生くん



『世界から猫が消えたなら』  
川村 元気  
1年3組 田村 光良くん



『桜のような僕の恋人』  
宇山 佳佑  
1年2組 竹内 苺華さん

11月18日金曜日に、本校の伝統的な図書館行事、**第34回 読書会**を開催します。お楽しみに!!

### 【読んでくれた生徒感想】

☆初めての体験でしたが、人として大きくレベルアップできました。今度図書委員になった時にも、また、参加したいと思いました。

♥とても緊張したけど、子どもたちが一生懸命聞いてくれて嬉しかったし、楽しい時間になりました。

○ただ読むのではなくて、どんなふうに読んだら子ども達に伝わるのかなど学ぶことができました。

♣リハーサルで先生や仲間に聞いてもらい、アドバイスを受けることができとてもよかったです。練習の成果が出せて、自分でも成長したなと思います。

### 【参加された保護者の感想】

♠みなさん、話のテンポや感情の込め方がとても想像しやすくよかったです。

♡大変楽しく参加させてもらいました。子どもがいい表情で、夢中になって聞けていたのでよかったです。ありがとうございました。

